



松阪市からの提供記事

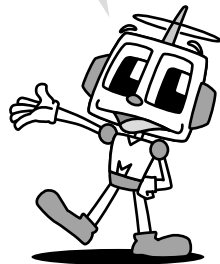
「緑のカーテン」で温暖化防止！アサガオやゴーヤの苗を寄贈します！

● 苗寄贈に至るまでの経緯 ●

松阪市、多気町、明和町、大台町、玉城町、大紀町では、地球温暖化防止の推進と循環型社会の構築を一層充実させる行動として、住民・住民団体・事業者・行政が協働して、マイバッグ持参運動及びレジ袋削減に取り組む目的で「もってこに！ マイバッグ(レジ袋有料化)検討会」を設置し、平成20年11月11日から13事業者68店舗(現在12事業者69店舗)でレジ袋の有料化をスタートさせました。検討会において、協定締結事業者様から集められたレジ袋収益金(レジ袋販売代金からレジ袋原価等を差し引いた金額)の用途について協議した結果、「緑のカーテン(※1)」を実施していただける市民活動団体(センター登録団体)にアサガオ、ゴーヤの苗を寄贈することになりました。

※1：緑のカーテンとは…アサガオやゴーヤなどのつる性植物を使って建物の窓を覆うことで、夏の暑い日差しをささぎる自然のカーテンです。

苗を育てるのは、1市5町の地域にある飯南高校、相可高校、昂学園高校の生徒の方々にご協力いただきます。



つきましては…



今回の苗寄贈の趣旨に賛同し、緑のカーテンを実施していただけるセンター登録団体は、ご希望の苗数をお申し込みください。苗の配布につきましては、5月末～6月中旬頃を予定しています。また、寄贈団体には、後日「緑のカーテン」の実施写真をご提出いただきます。ご協力をお願いします。

※苗の発育状況により、ご希望にそえない場合もあります。予めご了承ください。

【申込締切】 平成22年5月14日(金)

【申込方法】 FAXかメールで、「団体名」、「住所」、「担当者名」、「連絡先(電話番号、FAX番号など)」、「苗の希望数」を明記し、下記申込先までお申込みください。

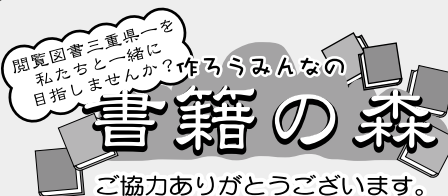
【申込・問い合わせ先】 もってこに！マイバッグ(レジ袋有料化)検討会事務局 松阪市環境部環境課環境推進係(山口・垣本) TEL 0598-53-4425 FAX 0598-26-4322 E-mail kan.div@city.matsusaka.mie.jp

センターからのお知らせ



◎ゴールデンウィーク センター休館のお知らせ ▶ 2010年5月3日(月)～5日(水)

※会議室のご予約も出来ませんので、予めご了承ください。



当センターは新たに生まれる市民活動団体に活用していただくため書籍リサイクル運動「書籍の森」を実施中です。あなたの本棚に眠る使用済みのNPO書籍を次の世代に役立ててください。

【募集書籍】

ご協力ありがとうございます。

引き続き書籍の寄贈を募集中です。 NPO、ボランティア、まちづくり、NGO、CSR資料

ちょこっと編集後記

本紙もリニューアルして1年。新年度を迎えた今号を含めると7回発行されました。さて、ここで改めて去年の4月発行のアロマ22号から今号までを順番に並べてみてください。虹のように7色に変化してって気づきました？【S】



次号は2010年6月中旬以降の発行予定です。 募集・イベント・事業案内など、共有したい情報をお持ちの方は、「アロマ掲載希望」の件名で「タイトル・趣旨・内容・日時・場所・問合せ先」などをご記入の上、松阪市市民活動センターまでE-mail かFAXにて送付してください。 次回の原稿締切は2010年5月31日(月)です。 担当/澤

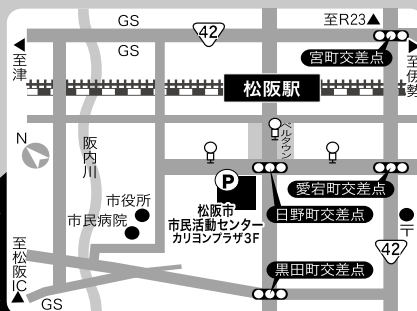
松阪市市民活動センター

〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 月曜～土曜日/10:00～22:00 松阪駅下車(JR側)、徒歩5分 カリヨンプラザ駐車場あり(屋上) 会議室利用時間に限り無料 ラウンジ利用は2時間まで無料

TEL 0598-25-3801(予約専用) 0598-26-0108 FAX 0598-25-3803 E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

利用

会議室	大会議室…机10	椅子30 (600円)	機材等	印刷機(紙持込) / コピー機	
	小会議室1…机4	椅子12 (150円)		マイク / プロジェクター	
	小会議室2…机6	椅子18 (200円)		他	
	小会議室3…机4	椅子12 (150円)			
利用	料金は1時間。大小会議室の組み合わせ可。外会議室…机8	椅子24 (400円)	会議室・機材等はセンターに団体登録されることで利用可能です。	利用申込	申請書類は窓口でご記入いただくかお電話にて予約後、ご提出ください。



松阪市市民活動センターホームページ <http://www.katsudou.com>

市民活動情報サイト(登録団体の情報、会議室の空き情報) <http://genki365.net/gnkm/customer/matsusaka/>



アクセス

PRINTED WITH SOY INK 本紙は再生紙と、環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。

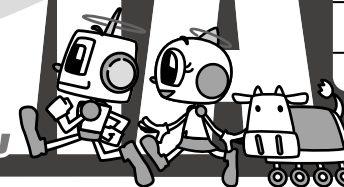
松阪発信！市民活動の情報紙

発行 松阪市市民活動センター



〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 開館 月曜～土曜日/10:00～22:00 (予約専用) TEL 0598-25-3801 0598-26-0108 FAX 0598-25-3803 E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

A Resident Of Matsusaka Activity



～アロマ～ No.28

三重県ペタンク協会 事務局長の坂浦さん



ちょっと気になる [S]の団体で

今号は…三重県ペタンク協会 さんです。ペタンクという球技を知っているだろうか。インターネットの大手検索サイトで「ペタンク」と検索すると、150万件以上ヒットするキーワードであることにまず驚かされる。様々なホームページから、「足をそろえる」という意味のフランス語の方言が語源になっていること、歴史も古く世界各国で楽しまれているスポーツであること、発祥地のフランスではサッカーに次いで盛んなスポーツであることなど、容易に調べることができる。ルールはカーリングに近く、直径約3cmの目標球に直径約7cmの金属製のボールを投げ(転がすことも可)、相手よりいかに近づけるかで得点を競う。このペタンクの普及に努めている団体が「三重県ペタンク協会」だ。今回、快く取材対応していただいたのは事務局長、坂浦亜矢子(さかうらあやこ)さん。終始笑顔で楽しげに語られるエピソードから、心からペタンクを楽しんでいることが伝わってきた。

協会は平成6年2月に発足し、現在約130名の会員がペタンクを楽しんでいる。ルールは簡単で1時間程度の簡単なレクチャーを受ければ、小学生からお年寄りまで誰でも楽しめる。そもそも日本においてペタンクは、勝敗に軸を置かず、誰でも参加できることを目的としたニュースポーツとして認知されるようになった。しかし実際に

参加する人々と接する坂浦さんの印象は少し違う。「確かに参加重視のニュースポーツとして広がりましたが、勝ち負けにこだわる人の方が多いですよ」と、実情を語る。世代や性別を問わず勝つことの喜びを一度でも味わうと、もっと勝ちたいという気持ちが湧いてくるものだ。坂浦さんは勝敗に一喜一憂する人たちの姿に、対戦型スポーツ本来の競技性の強さを感じているようだ。

しかし、競技性が強いからといって、経験や技術だけでは勝てないのがペタンクの面白いところだという。ゲームの流れは刻々と変化し、ミス投球ですら、後々大逆転に結びつく可能性もあるそうだ。「このドラマチックな面白さにハマりましたね。気づけば事務局長です」と笑顔を覗かせる。坂浦さんは普段の本業とは別に、協会の事務局としての活動もこなす。会報誌の発行や、全国のペタンク愛好者が集う「真珠杯」をはじめとする主催大会の企画運営なども事務局の役目だ。事務局の大変な作業に、さすがに弱音が出たこともある。しかし、会員さんの「他に仕事しながら大変やなあ。ありがとう」という温かい言葉に励まされたらと本音を語る。こうした言葉をかけてもらえるのも裏方としての努力が認められてこそだ。

初心者でも楽しく参加しやすい環境が整っていることも、この協会のアピールポイントだ。例えば競技中の失敗も非難することなく、温かい雰囲気を保つよう「ドンマイ」と声をかける。この何気ない一言も、あるのとないのとでは大きく違う。他県の対戦相手に「三重県のチームは競技中、



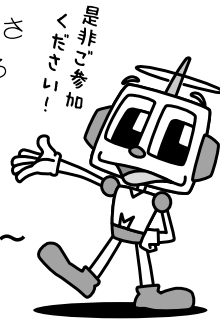
全国のペタンク愛好者が集う「真珠杯」の様子

温かい雰囲気いいよね」と褒められたこともあるそうだ。こうした雰囲気作りのおかげで、会員同士の交流も盛んに行われるようになった。坂浦さんの今後の目標は、今以上に20代～30代の若い世代にペタンクを広めること。その世代から、更に次のジュニア世代にも楽しんでもらいたいと夢を語る。ペタンクをきっかけに今までとは違った世代間の交流が生まれるかもしれない。新しいことにチャレンジするにはびつたりの春。まずは協会の扉をノックしてみてもどうだろうか。

お問い合わせは **三重県ペタンク協会事務局** コチラ **0598-28-2746 (坂浦)**

告知 登録団体交流会 開催のお知らせ

当センターにご登録いただいている団体さんをお招きして、交流を深めてもらうためのイベント「登録団体交流会」開催のご案内です! 市民活動をキーワードに、自分達の活動をPRする場として、情報交換の場として、他団体とのコラボレーション企画のきっかけとして、是非この交流会に参加してみてくださいね。日頃聞けない他団体の話を聞くことで、自身の活動にも新しい企画が生まれるかもしれませんよ。この交流会の常連団体さんにも、今回が初めてという団体さんにも楽しんでもらえるようなイベントにしたいと考えております。スタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。



日時: 2010年6月16日(水) 19:00~
場所: 松阪市市民活動センター 大会議室
参加費: 無料
申込方法: 専用紙にご記入の上、FAXにてお申込ください。

※専用紙はセンター登録団体に郵送(今号アロマに同封)、または、センター内にも設置しております。
 ※FAXをお持ちでない方はお電話、メールでも受付可能です。

22年度 センター運営委員の 皆様をご紹介します。

(登録番号順)	松阪市自治会連合会	長野 操さん
	松阪市商店街連合会	宮村 元之さん
	嬉野生活ネットピア	鈴木 博さん
	松阪木鶏クラブ	西山 定さん
	そよかせ会	角 喜久子さん
	伊勢平氏研究会	倉田 正義さん
	朝見まちづくり協議会	鈴木三千夫さん
	三重県郷土資料刊行会	池田たえ子さん
	映像CUBE	中村 智宏さん
	松浦武四郎記念館友の会	飯田 秀さん
	CB松阪	大田 雅仁さん
	松阪市市政戦略部コミュニティ推進課課長	大山 睦夫さん

委員の皆様にはセンター運営に関する重要事項(※1)の承認やアドバイスをいただきます。1年間よろしくお願ひいたします。

※1 センターの運営に関する重要事項って?

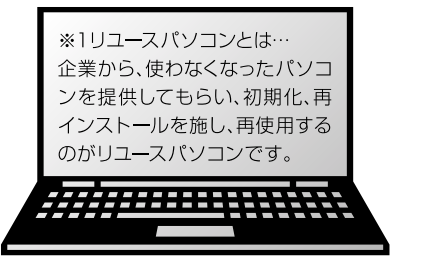
- ① 利用料金
- ② 開館時間
- ③ 休館日
- ④ 団体の登録及び取消し等

報告 いせ・松阪・伊賀・津・なばり イーパーツリユースパソコン寄贈プログラム 笑顔あふれるリユースパソコン寄贈式



3月25日(木)、当センターでは4回目の開催となるリユースパソコン寄贈プログラムの「リユースパソコン寄贈式」が行われました。リユースパソコンとは、企業からのリユースパソコン(※1)を、非営利組織・ボランティア団体・高齢者グループなどの市民活動団体やNPOに無償で寄贈し、その情報化を支援するプログラムです。当センターも市民活動団体へのITの推進、サポートとして、県内でも早くからこの事業に参画しています。この日は、伊勢、松阪、伊賀、津、名張の各地域でそれぞれ寄贈式が行われました。松阪地域では15団体の応募があり、選考委員会の厳正なる審査の結果、10団体への寄贈が決まりました。寄贈団体からの評価も高く、寄贈式はいつも笑顔であふれています。寄贈されたリユースパソコンを活用し、活動の幅が広がることに期待します。

- 【寄贈団体】(登録番号順)
- NPO法人 エールの会
 - 箏楽(そら)の会
 - 三重県健康福祉生活協同組合
 - 松阪能楽連盟
 - NPO法人 三重スローライフ協会
 - 松阪市ろうあ福祉協会
 - 松浦武四郎記念館友の会
 - CB松阪
 - 健康づくり嬉野Uの会 (未登録)
 - あけぼの園 (未登録)



少し前のことになるのですが… 嬉しいお言葉を耳にしましたので ご紹介させていただきます!

2月20日(土)、21日(日)の2日間、松阪市民文化会館にて松阪市主催で「市制施行5周年記念」のイベントが行われました。イベント初日は「記念式典」と「自治会改革フォーラム」が開催されました。2日目は「ごみ減量・3R(※1)を推進するシンポジウム」とし、基調講演やパネルディスカッションなどが行われました。また、会場1階のロビーに学校、企業、市民活動団体などが日頃から取り組んでいる「ごみ減量」や「3R推進」の活動を紹介するスペースが設けられ、当センターもパネル展示に協力しました。

※1:「3R」とは…
 リデュース(Reduce:発生抑制)、リユース(Reuse:再使用)、リサイクル(Recycle:再生利用)の優先順位で、ごみ減量に努める考え方。この3つの頭文字をとったもの。



当センターでは、ごみ減量、3R推進を大きく環境にまつわる取り組みとしてとらえ、「センターキャンドルナイト」や「センター打ち水大作戦」などの活動報告を展示しました。この日の様子を記録するためにカメラをかまえていたときのことで、当センターのパネルを眺める来場者から「こういうの市内でもあるんや。楽しそうやな」という話し声が聞こえてきました。楽しく関わりやすい活動であることが伝わったことが大変嬉しく、今後の励みになりました。ありがとうございます。今後もセンターでは「楽しく関わりやすい市民活動」も推進してまいります。

と、いうことで… 早めに告知しちゃいます! 市民活動センター キャンドルナイト 2010

「関わりやすい市民活動」のひとつ、「センターキャンドルナイト」の告知です。センターラウンジ内の電気を消して、回ソソクのやわらかい灯りで過ごしていただくキャンドルナイト(※1)も今年で4回目の実施となります。

※1キャンドルナイトとは…
 環境省も賛同するエコ活動のひとつ。東京のNPO法人がカフェで実施した活動がきっかけで全国に広がった。当センターもこの趣旨に賛同し、独自で実施している。

下記の日程で、センターラウンジがキャンドルの灯りで包まれます。この取り組みをきっかけに、身近なエコ活動に関心を持っていただければ嬉しく思います。皆さんも一度足を運んでみてくださいね。

日時: 2010年6月21日(月) 夏至
20:00~22:00 ※約2時間を予定
場所: 松阪市市民活動センターラウンジ内

告知 & 募集 もっと知りたい! 社会をよくする企業の取り組み CSRを紹介するコーナーがスタート

次号より、私たちのよく知っている企業から地元の身近な企業までのさまざまなCSR活動を紹介する連載を開始します!

これまで本紙でも取り上げてきたCSR(※1)活動。センターでは以前から、地元企業と協働して、CSRにまつわるアンケートを実施し、結果をセンター内で展示するなどその推進に取り組んできました。それらの反響から、市民の方々がCSRに高い関心を寄せていることを肌で感じてきました。また松阪市内の企業でも活動の大小に関わらず多くのCSR活動が行われています。

そんななか「CSRをもっと身近に感じてほしい」「地元企業の、目立たないけれど地道なCSR活動を多くの人に知ってもらいたい」という願いから、次号よりさまざまなCSR活動について紹介していきます。環境をテーマにした活動をはじめ、文化・芸術の振興、青少年育成、地域のお祭りへの参画、またメディアには取り上げられないような小さなCSRまで。

つきましては、取り組みを紹介してほしい企業や情報を募集します。自薦他薦は問いません。ご応募お待ちしております!

※1 CSRって何?
 CSR(Corporate Social Responsibility)とは「企業の社会的責任・信頼度」のこと。企業が「地域との連携」や「社会貢献」を行い、市民に愛されるための活動のことです。

お問い合わせ・ご応募は…
 CSRコーナー係
 TEL 0598-26-0108
 Mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

